

ギコンくん
が
いく

特許庁のホームページ



こんにちは、ギコンくんです。このコーナーでは、特許庁での気になるトピックを紹介しています。今回は、特許庁のホームページにまつわる話をお届けします。



おや、ギコンくん。パソコンの画面にとらめっこをして、どうしたんじゃ？

「コレじいさん！ ぼく、調べ物をしていたんですが、なかなか欲しい情報が見つからなくて……」

調べ物とは勉強熱心じゃな。しかし、ギコンくんが今見ているホームページは、とてもお洒落なデザインじゃが、情報の在処がわかりづらいのう……ところでギコンくん、ホームページといえば、特許庁のホームページは日々チェックしておるかな？

「もちろんです！ そういえば、特許庁のホームページのデザインが、今年の3月にリニューアルしましたね。以前よりも、とてもシンプルなデザインですよ。」

そうじゃろう。今回のリニューアルは、ユーザーの「使いやすいさ」と「見やすさ」の向上のためのもので、特にウェブアクセシビリティ規格に対応させるためのデザインとなっているんじゃ。じゃから、誰にでも見やすいシンプルな作りなんじゃ。

「ふむふむ、なるほど。コレじいさん、特許庁のホームページは今までも何度かリニューアルされているんですよ？ 昔はどんなデザインだったんですか？」

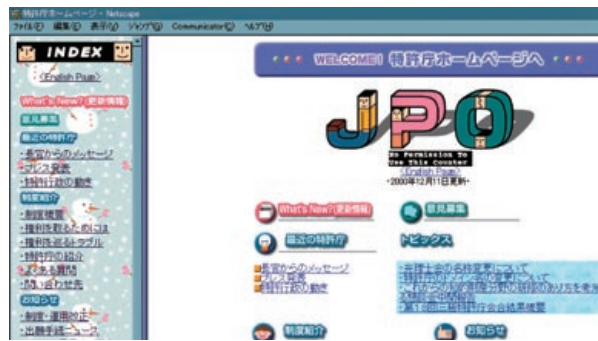
そうじゃのう、ではまず1996年の創設当初のホームページを見てみよう。

「あ！ パテ丸先輩がいます！」



Shockwave MOVE Page (Netscape2.0以上 Shockwave Plug-inが必要です)
[English Page]

ホームページ創設の前年1995年に産業財産権制度創設110周年を記念してシンボルマークを制定したのじゃから、パテ丸くんがまだ新米の頃じゃな。若いのう、ほっほっほ。他には、1999年にホームページがリニューアルされた時のものなんじゃが、こんなに可愛らしいトップページだったこともあるんじゃよ。



「JPOのロゴが人文字になってます！ 色合いもポップで可愛いですね！」

同じ1999年には、特許電子図書館 (IPDL) も創設されているんじゃ。これによって、特許庁のホームページが情報発信のツールとして確立してきた印象を受けたのう。紹介した他にも数回リニューアルを繰り返して、ユーザーにとってより良い便利なホームページができあがっていったんじゃ。そして、今後もユーザーの要望に応じて、さらに使いやすくりニューアルされていく予定だそうじゃ。

「ぼくが調べているホームページも、これくらいもっと使いやすいかったら、すぐに調べ物も終わるのになあ。」

そういえば、ギコンくんは何を調べておったんじゃ？

「パテッ！ なんでもないですよ！ それでは、今日も勉強になるお話をありがとうございましたー！」

どうしたんじゃ、あんなに慌てて。ノートも置き忘れておるじゃないか。仕方ないのう……ん？ なんじゃこれは？ 「コレじいさんの好きな物・プレゼントメモ」？ ……ギコンくんも優しい子じゃのう……。

(文：特技懇編集委員会)

